

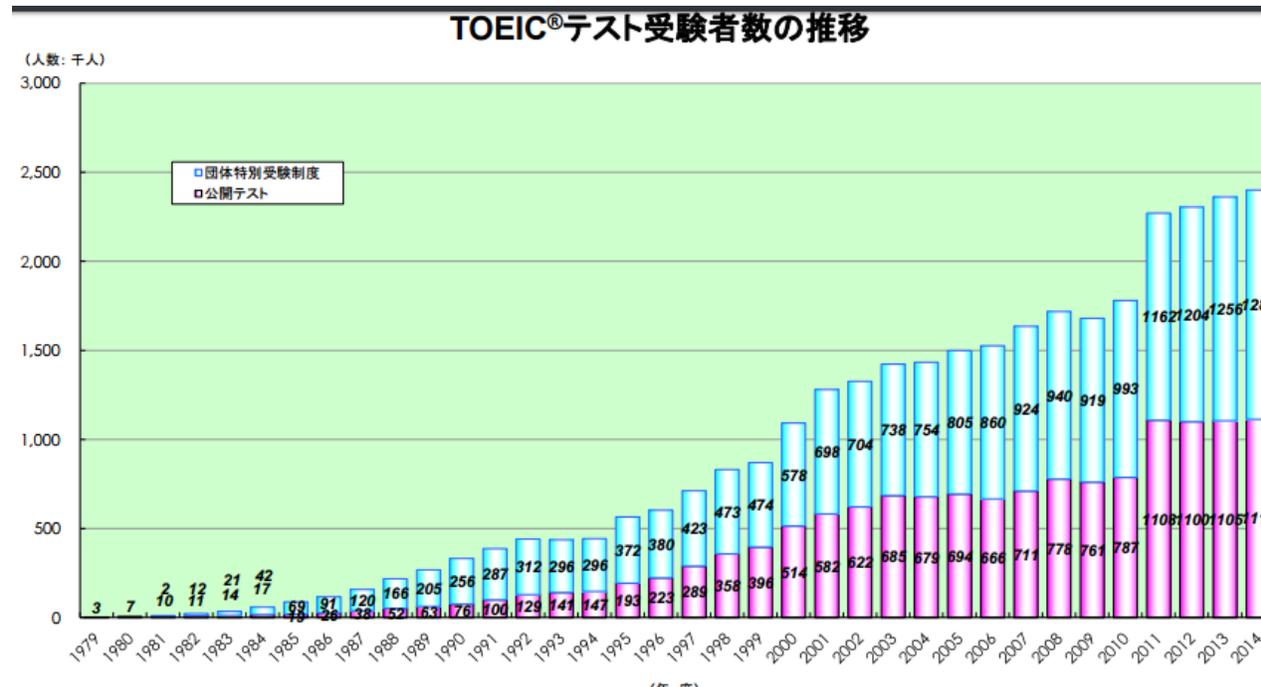
# TOEIC900点ホルダーが教 える最速勉強法

したら

# TOEICとは

□TOEICとはTest of English for International Communicationの略称で、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。

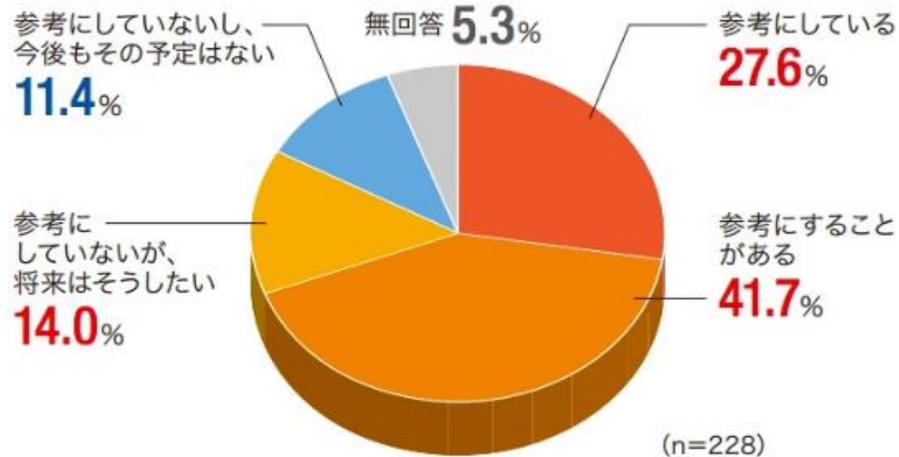
□受験者数 世界で年間約700万人,150カ国で実施,  
日本では年間240万人が受験



# TOEICがあると何がいい？

- ・ 院試で使える（730点で英語満点）
- ・ 就活で使える（800点あるとすごいいって言われる）
- ・ 会社に入ってから昇進とかで使われる

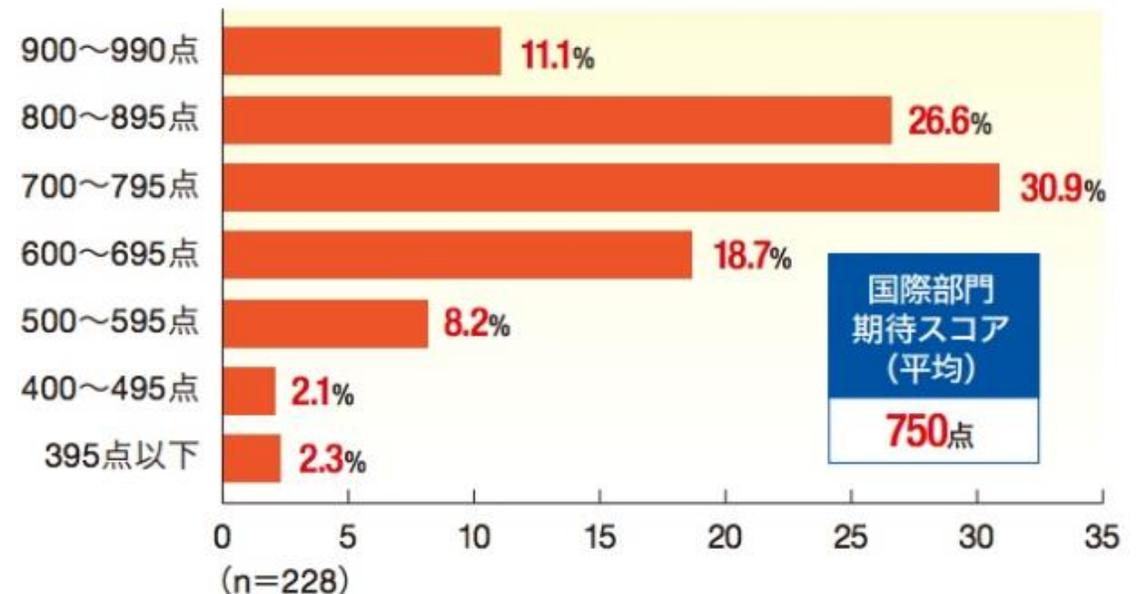
## 採用時にTOEICスコアを参考にするか



入社時期期待スコア(平均)		
	2011年	2013年
新入社員	550点	565点
中途採用社員	600点	710点

採用応募時 参考スコア(平均)
625点

## グローバル化に伴う業務遂行に必要なTOEICスコア (国際部門)



※各平均の値を記載しているため、合計は100%にならない。

# 学生のうちに勉強しておくメリット

- 社会人は平日仕事なので、必然的に土日に勉強する必要がある（大変）
- 新入社員の平均スコアが500点なので差をつけられる
- 英語好きな女子にモテる

グラフ1：新入社員の平均スコア・受験者数・実施企業数

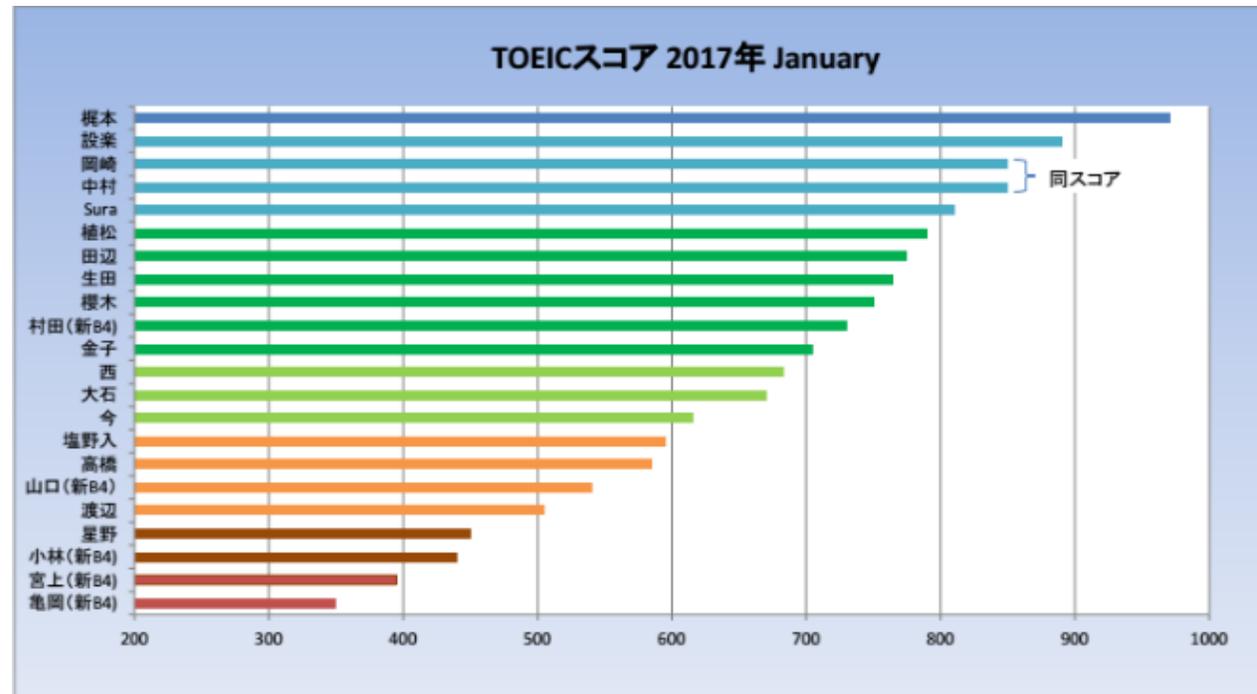


グラフ2：内定者の平均スコア・受験者数・実施企業数



# 履歴書に書くなら

- ①400点台：書かない方がいい。英語ができない証明になるから。
- ②500点台：書いてもOK。真面目に勉強する人だと分かるから。
- ③600点台：書いた方がいい。基礎はできていると分かるから。
- ④700点台：書くべき。ここまで来れば、あとは使って伸ばせると分かるから。（上位30パーセント）
- ⑤800点台：有利になる。ただし、英語以外の科目の成績も良ければ。（上位15パーセント）
- ⑥900点台：かなり有利。ただし日本語でもしっかり意志疎通できれば。（上位3パーセント）



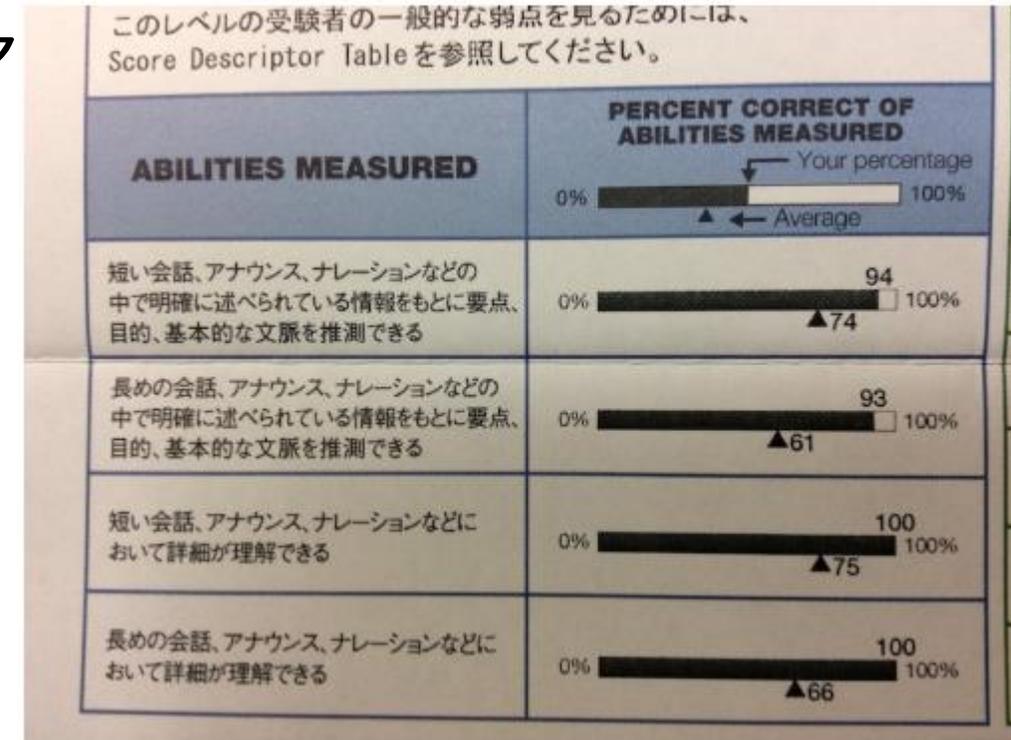
# こんな人におすすめ

- とりあえず、何か一つ武器や資格を持ちたい人
- 海外旅行や外国人が好きな人
- 院試で満点取りたい人
- 女の子に第一印象を頭良いと思わせたい人（ハロー効果）
- 留学に行く時間とお金がない人

# TOEIC採点システム

- 990点満点
- 全問正解でなくても、満点を取れる  
→特殊な採点方式
- 統計的処理により、難易度の差でスコアが上下しないよう工夫されている。  
→英語力が同じであるかぎり、理論的には何回試験を受けてもスコアは変わらない。

セクション	最低点	最高点
リスニング	5	495
リーディング	5	495
合計	10	990



# 参考 (左) リスニング (右) リーディング

正答数	スコア	正答数	スコア	正答数	スコア
~3	5	34	230	65	345
4	10	35	230	66	345
5	30	36	235	67	355
6	45	37	235	68	355
7	60	38	245	69	360
8	70	39	245	70	360
9	85	40	255	71	370
10	95	41	255	72	370
11	105	42	260	73	380
12	110	43	260	74	380
13	120	44	270	75	385
14	130	45	270	76	385
15	135	46	270	77	395
16	135	47	280	78	405
17	145	48	280	79	405
18	155	49	285	80	410
19	160	50	285	81	410
20	160	51	295	82	420
21	170	52	295	83	430
22	180	53	295	84	435
23	180	54	305	85	435
24	185	55	305	86	445
25	185	56	310	87	455
26	195	57	310	88	460
27	195	58	320	89	470
28	205	59	320	90	480
29	205	60	320	91	485
30	210	61	330	92~	495

正答数	スコア	正答数	スコア	正答数	スコア
~7	5	38	215	69	350
8	10	39	215	70	360
9	15	40	215	71	360
10	25	41	225	72	370
11	45	42	225	73	370
12	55	43	235	74	375
13	65	44	235	75	385
14	75	45	245	76	385
15	75	46	245	77	395
16	85	47	255	78	395
17	95	48	255	79	405
18	105	49	265	80	415
19	110	50	265	81	415
20	110	51	275	82	425
21	120	52	275	83	435
22	130	53	285	84	445
23	130	54	285	85	445
24	140	55	285	86	455
25	150	56	290	87	465
26	150	57	290	88	470
27	160	58	300	89	480
28	160	59	300	90	490
29	170	60	310	91~	495
30	170	61	310	-	-
31	180	62	320	-	-
32	190	63	320	-	-
33	190	64	330	-	-
34	195	65	330	-	-

L&R両方8割正答→800点を目指す

# 800点を目指す理由

- 800点までは割とすぐ行ける (**最短約100時間で到達**)
- 900点の壁はとてつもなく厚い (平均1000時間勉強)
- あくまでTOEICは副次的なもので、それに多大な時間をかけるべきではない  
→ **理系本来の武器を磨くの時間をかけるべき (研究, プログラミング等)**

次のページから、具体的な勉強法に関して述べる

# TOEIC最速勉強法

# 参考サイト

石崎式TOEIC勉強法[新形式問題対応]

1日3時間の勉強で90日以内にTOEIC800点を取る具体的な勉強法

[https://drive.google.com/open?id=0B0GkuuwE\\_KsecEF1Ti1DcFU0RDA](https://drive.google.com/open?id=0B0GkuuwE_KsecEF1Ti1DcFU0RDA)

基本はこのサイトに準拠して、勉強を続けていけば大丈夫です！

しかし、200ページ以上あるため、簡単に要約したうえで説明していきます

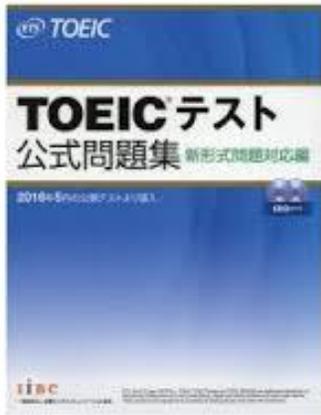
1カ月目→キクタン600, 800で英単語全暗記 + 公式問題集

2カ月目→リスニング + 公式問題集

3カ月目→リーディング + 公式問題集

# 勉強に必要なもの（基本）

- TOEIC公式問題集「新形式対応」3冊（**必須**）



- 公式が出す本番同様のテストが1冊につき2回分入っている（お得）

最低金額：1冊3000円×3冊＝9000円

研究室にも置いてあるので、お金がない方はそちらを使う

# 勉強に必要なもの（単語力がない人）

- キクタン600, 800 2冊（あれば便利）



- Iphoneだとアプリで安いし使いやすい！（お得）

金額：1冊1500円×2冊 = 3000円 （書籍）

600円×2 = 1200円 （アプリ）

# リスニング編

# TOEIC攻略のカギはリスニングだ！

- TOEICを勉強するうえで、リスニングとリーディングの勉強の比は

**9 : 1**

→多くの受験者がリスニングを苦手としており、ここを対策することで、

**圧倒的に他の受験者と差をつけることが出来る**

- また、リスニングを勉強していく過程で、高速に文章の前から聞き訳することが出来るようになり、その結果リーディングの読むスピードも上がる

→リーディングのスコアアップの鍵は読むスピードを上げること！

# リスニング攻略の鍵はPart3,Part4だ！

□ リスニングを勉強するうえで対策する順番は、

**Part3 = Part4 > > Part2 > > > Part1**である

→理由として、リスニングの7割がPart3とPart4から構成されるから

これらの問題の対策について

次のページで述べる

リスニングセクション (45分間・100問) 会話やナレーションを聞いて設問に解答	
Part1	<b>写真描写問題 6問</b> 1枚の写真について4つの短い説明文が1度だけ放送される。説明文は印刷されていない。4つのうち、写真を最も的確に描写しているものを選び解答用紙にマークする。
Part2	<b>応答問題 25問</b> 1つの質問または文章とそれに対する3つの答えがそれぞれ1度だけ放送される。印刷はされていない。設問に対して最もふさわしい答えを選び解答用紙にマークする。
Part3	<b>会話問題 39問</b> 2人または3人の人物による会話1度だけ放送される。印刷はされていない。会話を聞いて問題用紙に印刷された設問（設問は放送される）と解答を読み、4つの答えの中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。会話の中で聞いたことと、問題用紙に印刷された図などで見た情報を関連づけて解答する設問もある。各会話には設問が3問ずつある。
Part4	<b>説明文問題 30問</b> アナウンスやナレーションのようなミニトークが1度だけ放送される。印刷はされていない。各トークを聞いて問題用紙に印刷された設問（設問は放送される）と解答を読み、4つの答えの中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。トークの中で聞いたことと、問題用紙に印刷された図などで見た情報を関連づけて解答する設問もある。各トークには質問が3問ずつある。

# Part3,Part4の攻略の鍵は先読みだ！

□ part3、4は、1つにつき30秒ほどの会話文が流れ、設問が3つあります。

□ まず、Part1のディレクションの間にPart3の、Part2のディレクションの間にPart4の**図表問題を先読みします**。

ここでは、**図**、**選択肢から**、**何が読み取れて**、**どのようなことを聞かれているのか**を把握しましょう

Part2が終わったら、Part3に入る前のディレクションで、次に来る問題を先読みしましょう！

特に

□ **何を聞かれ、**

□ **どんな選択肢があり**

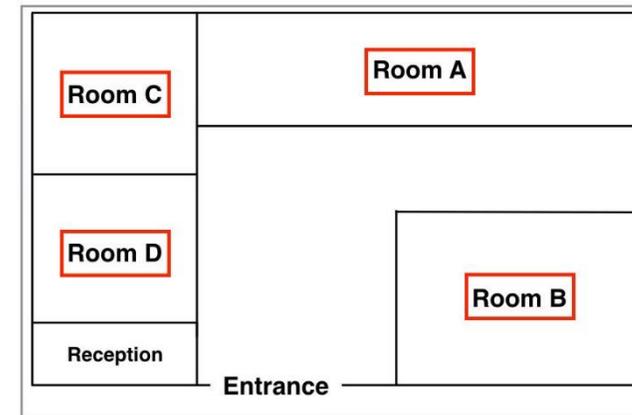
□ **そこから読み取れる会話の内容** を熟読し想像しましょう。

□ **実際聞かれる内容はほとんどこんなパターン**です。

□ 1.この会話はどこで行われているか？

□ 2.男性は何を要求したか？

□ 3.女性は何を提案したか？



96. Look at the graphic. Where will the welcome session take place today?

- (A) At the entrance
- (B) At the meeting room
- (C) At the main office
- (D) At the cafe

71. What is the purpose of this recording?

- (A) To inform road construction
- (B) To introduce changes in some route
- (C) To advertise their bus service
- (D) To tell about office renewal

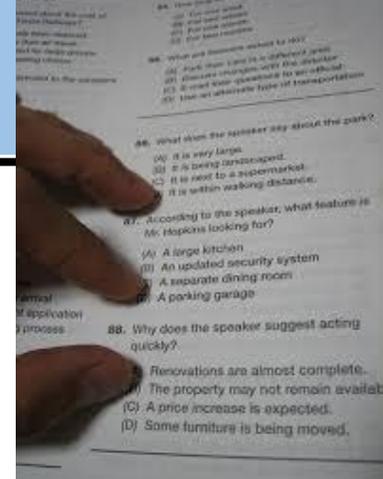
72. What is mentioned about the bus service?

- (A) A drop-in session will be held.
- (B) It will stop operating 24 hours.
- (C) Some bus stops will be closed.
- (D) Bus drivers get a higher salary.

73. What is true about bus fares?

- (A) They can be purchased online.
- (B) They will be raised one dollar.
- (C) They won't go up this year.
- (D) They are 25 cents for children.

# Part3,Part4の解き方



□ そして、part3、4を解く上で最も重要だと思うのが、**解き方**です！

まず、問題が始まったら、最初の5秒くらいで1問目の答えが話されます。例えば、事前に読んだ選択肢が

1.レストラン, 2.図書館, 3.ミュージアム, 4.駅

の場合、この中から聞こえた単語があったらそれです。答えがわかったらその番号を**左手の中指**で押さえときます。

次に、10～15秒目くらいに2問目の答えが話されます。これも同様にわかったら番号を**左手の人差し指**で押さえます。

最後の3問目は20～25秒目に話され、わかったら、番号を**左手の親指**で押さえます。

問題文が終了すると、設問の文章が順番に読まれます。

この間に**左手で押さえ**ていた番号を**マークシート**に**チェック**してください。(塗りつぶしは時間がかかるため)。目標は1問目の文章が読み終わる頃にチェックを終えて、2、3問目の文章が読まれてる間に次の問題の設問、選択肢を先読み出来るようになることです。このペースを**絶対に崩さないようにしてください**。例えば、問題が上手く聞き取れなくて、答えがわからなかった場合はその問題は**捨てて**適当な番号にチェックしてください。

なぜなら1問を時間かけて解くより、次の3問を先読みして余裕を持つ方が**圧倒的に高得点に繋がるから**です。

**1.常に1問先の問題を先読みして余裕を持つ, 2.問題がわからなかったらその問題は捨てて次の問題を先読み, 3.答えがわかったら、塗りつぶしじゃなくてチェックだけ。(塗りつぶしはリスニングが全部終わってから！)**

# Part2の解き方

□ part2の注意点は以下の2つだけです！

1.最初の**5W1H**に全神経を傾ける。

はい、これが**最重要**です。part2の6~7割は、これさえわかれば解けます。

□ Where どこで、

□ When いつ

□ Who 誰が

□ What 何を

□ Why どうして

□ How どのように

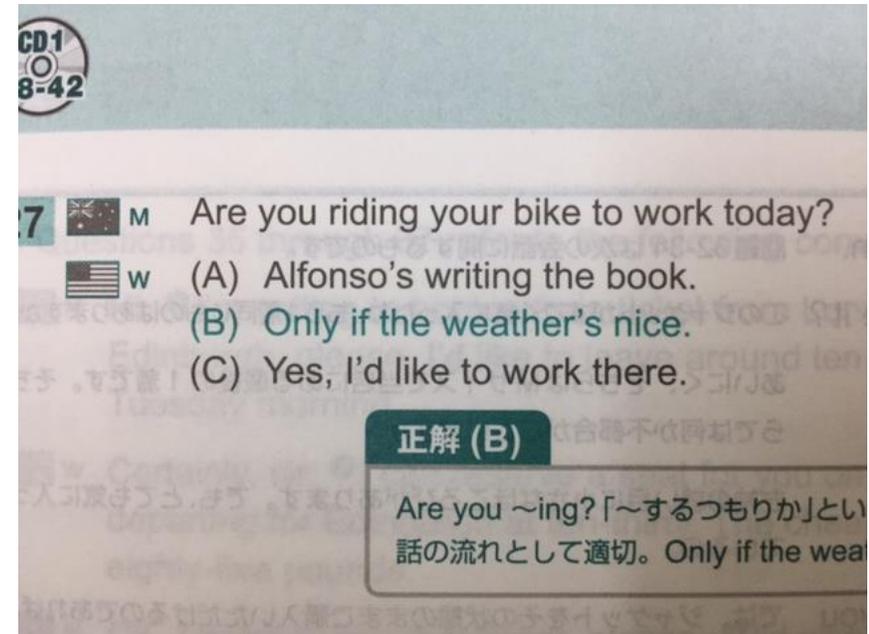
ここだけちゃんと聞き分けられれば選択肢3択の内2択は見間違いなので、消去法で解くことができます。

じゃあ、あとの3割は何なのかと言われると、

□ 1.長い文章で途中の意味がわからなくなるパターン

□ 2.似たような音の単語を選択肢に引っ掛けとしてあるパターンです。

こればかりは、何回も解いて慣れていきましょう！



# Part1の解き方

□やる意味ない

# リーディング編

# リーディング攻略の鍵はPart7だ

□リーディングを勉強するうえで対策する順番は、

**Part7 > > Part5 > Part6**である

Part7は54問あり、多くの人が時間内に解き終わることが出来ない！

→その結果、最後が塗り絵になってしまう（もったいない！）

**最後まで解ききることが出来たら、高得点が取れる！**

リーディングセクション (75分間・100問) 印刷された問題を読んで設問に解答	
Part5	<b>短文穴埋め問題 30問</b> 不完全な文章を完成させるために、4つの答えの中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。
Part6	<b>長文穴埋め問題 16問</b> 不完全な文章を完成させるために、4つの答え（単語や句または一文）の中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。各長文には設問が4問ずつある。
Part7	<b>1つの文書：29問</b> <b>複数の文書：25問</b> いろいろな文書が印刷されている。設問を読み、4つの答えの中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。文書内に新たな一文を挿入するのに最も適切な箇所を選ぶ設問もある。各文書には設問が数問ずつある。

# Part7の解き方

- PART7の勉強法は、とにかく時間を意識して**1問1分以内**を目安に問題集を解きまくってください。

解き続けると慣れてきて問題文も早く読めるようになっていきます。

- 具体的な解き方の手順は、

## 1.設問を読んで問われている内容を知る

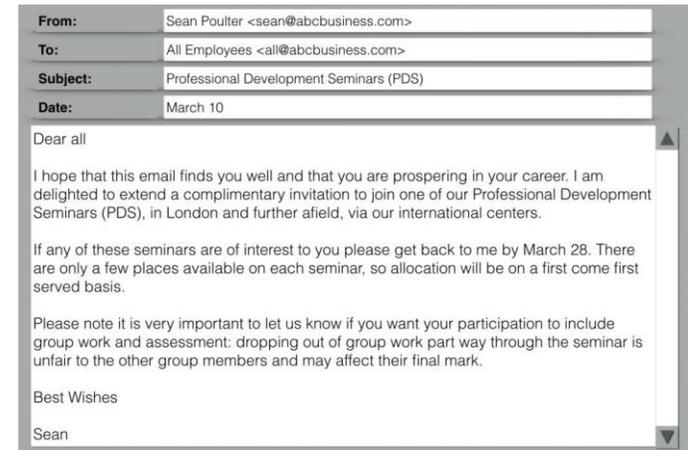
## 2.問題文で聞かれている内容について

書かれているところ周辺を**抜き出して**答えを解く。

この2つを使うことで、問題文を無駄に読む時間を**減らすことができます**。

※ **(新形式になってからは、全体を読まないと答えられない問題が増えてきた)**

- 基本的に長文の間に合わない理由は制限時間に対する文章量が多いため、長文を上から順番に読んで訳していくと時間が足りない。慣れるまでは大変ですが、これが出来るようになると**1問30秒以内位で解けるようになっていきます**。そうすると、大体5分くらい時間が余るため、ちょっと怪しかった問題の所まで戻って**もう一回見直す**ことが出来ます。これを意識して問題を解いていきましょう！



172. Why did Mr. Poulter send the email?

- (A) To ask about the venue
- (B) To invite employees for the events
- (C) To explain some changes on the schedule
- (D) To complain about some employees

# Part5とPart6は公式問題集を丸暗記

- PART5, Part6対策はとにかく**スピード**ですね！
  - 一問に3～10秒が基本,長くて20～30秒ですが、それ以上は**絶対掛けないでください！**
  - 基本的に,[TOEIC](#)はわからない問題を捨てることが、**高得点の秘訣**です。
  - 特に文法とかは、わからないのは悩んでも出てこないのもので適当にマークしましょ！
  - まあ、あとは、問題のレベルなんですが、個人的に[センター試験](#)程度だと思います。高校時代にネクステとかやってた方は、ちょっと見直せばすぐに点数が上がります。まあ、一番手っ取り早いのは公式問題集の問題を**丸暗記**しちゃうのが最速です！
- (Part5とPart6の文法問題は、**基本的に複数回のテストで同じようなものを使いまわされているので**)

# Part5, Part6の解き方

□ 肝心の解き方というのは、

□ **1.選択肢を読む, 2.空欄の前後を読む, 3.文章を読む** の順番です。

□ まず、1の選択肢を読む時、

1.send, 2.sent, 3.sends, 4.sending とかなってたら**空欄の前後を読むだけで答えがわかります!**

もし空欄の前がwill( )...だった場合5秒以内に1のsend(原形)を選択出来ます! これが俗に言う5秒問題ですね!

□ 他にも、

....he broke this machine ( )....

1.repeat, 2.repeating, 3.repeats, 4.repeatedly だった場合、4番のrepeatedly(副詞)を瞬時に選べるレベルまで訓練してください!

大体この形式の問題が4割くらいあって、あとの問題は選択肢4つが**バラバラ**なパターンです。

これは、手順1.2の後わからないと判断して、手順3の文章を読むステップに移ります!

ここで、大体文章を読めば答えがわかりますが、悪魔でも**20~30秒以内**を意識してください!

□ 1.問題文の意味がわからない, 2.選択肢の単語の意味がわからない

わからないパターンは基本的にこの2つなので、このパターンで時間掛かりそうだと判断したら**勇気を持って問題を捨ててください!**

102. The        businessperson always wakes up early.

(A) succession

(B) successful

(C) success

(D) succeed

# まとめ

□ TOEICで800点を取るには、

**リスニングのPart3,Part4を完璧にし、**

**リーディングのPart7が解き切れる様に時間配分を心がける！**

□ 基本勉強方針は、公式問題集を2時間1セットとして

**何回も繰り返し説く**

**→理想は問題集を全部暗記してしまうぐらい**

**参考までにTOEIC800点は公式問題集20セットでいけるらしいです**